

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和二年七月十三日発行（毎月一回十三日発行）

定価 五〇〇円

第946号

高 知 道 會
龍 跳 書 高

秋季昇段・級試験課題発表

第七十六巻

8

月 号

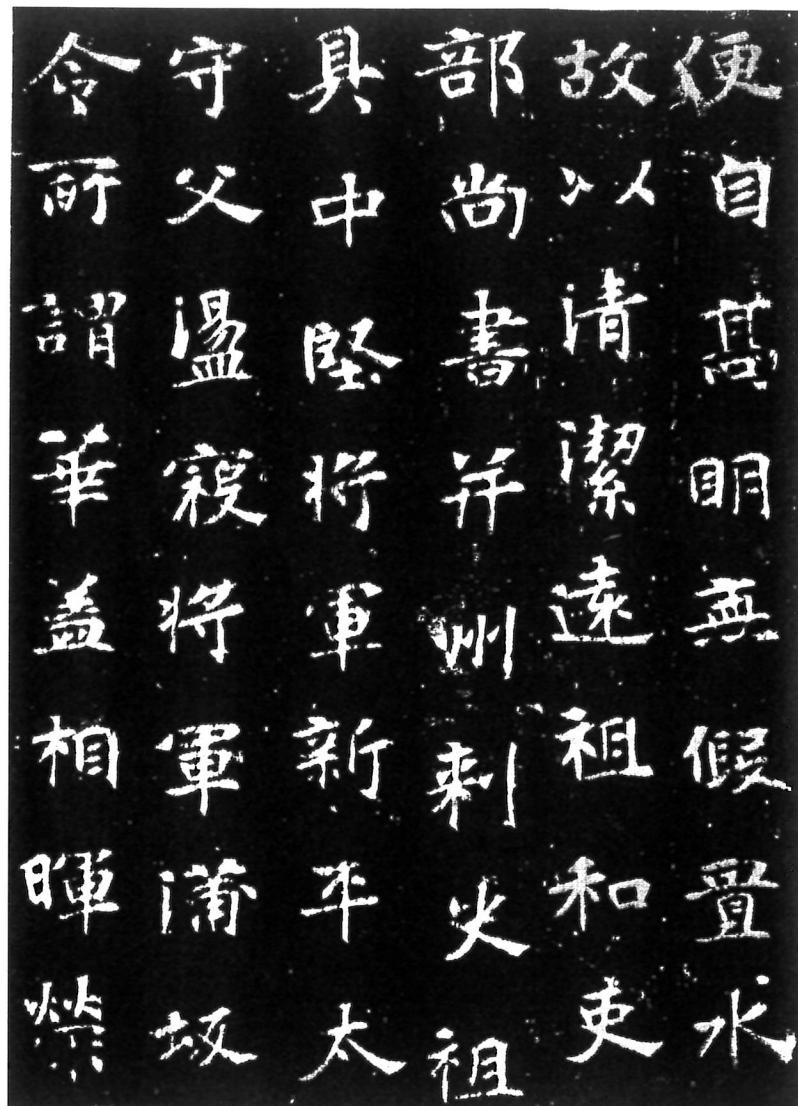
加藤白龍書
(旧雅号碧城)

筆望五雲迎舞日心隨一線入堯裳

筆望五雲迎舞日心隨一線入堯裳

張玄墓誌銘

北魏・隋



便自高明。無假置水。軍浦坂令。所謂華蓋相暉。榮。故以清潔。遠祖和。吏部尚書。并州刺史。祖具。中堅將軍。新平太守。父。溫寇將軍。蒲坂令。也。

すなわち高明なり。置水に仮すること無し、故にして清潔なり。遠祖の和は、吏
部尚書・并州刺史。祖の具は、中堅將軍・新平太守。父は、温寇將軍・蒲坂令なり。
いわゆる　かがい　あ　かがや
所謂　華蓋　相い暉き、

張玄墓誌銘

北魏・隋

南陽太守として功があつた張玄の墓誌。張黒女墓誌とも呼ばれる。
原石は行方不明。智永の千字文を思わせる隋詩の傑作である。

大黑仙雲書

江都清境皆畫本書裏更待詩語工漁父自醒還自醉不知身在畫圖中

江都清境皆畫書里更待詩語工漁父自醒還自醉不知身在畫圖中
自醉不知身在畫圖中

前田秀華書

落葉滿秋山
征人久不還
一聲何處雁應向
玉門關

落葉滿秋山
征人久不還
一聲何處雁應向
玉門關

梅
川
桂
龍
書

火 竹
雪 覆
經 紅

竹は
覆う
冬を経る雪

7月20日締切

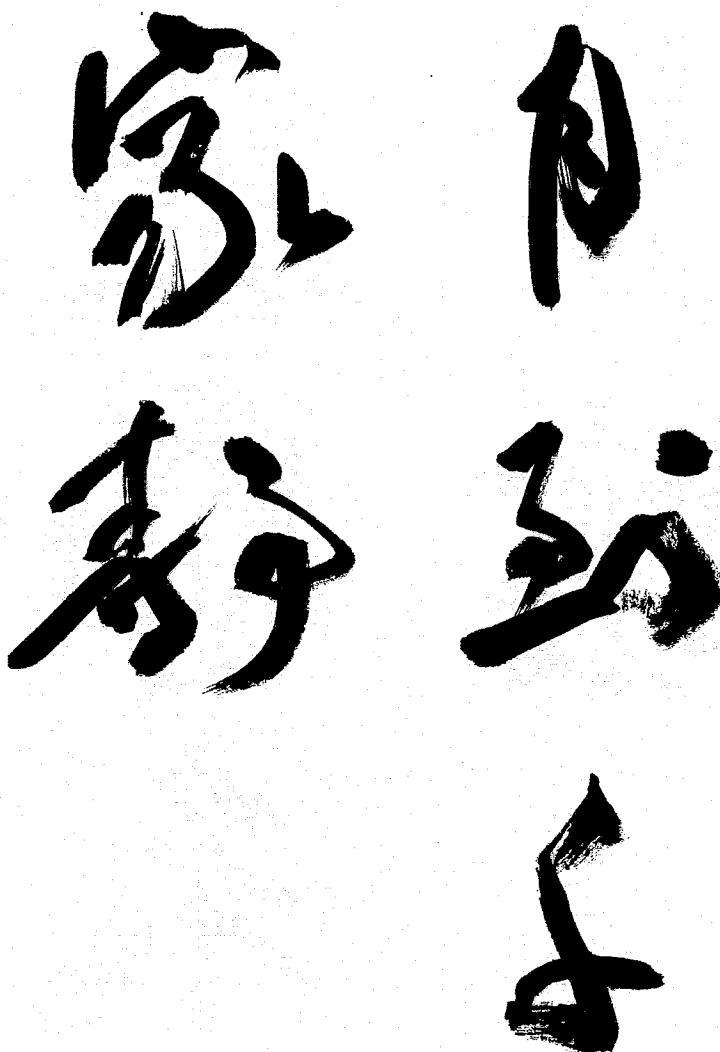
梅
川
桂
龍
書

ソ 庭 晕 未
陰 長 普 未

庭は昏く未だタベならざる
かげ

福 原 曜 雲 書

月は千家に到つて静か



梅川桂龍臨

張玄墓誌銘

中堅將軍新

軍
中
堅
將
新

山雨欲來風滿樓
石鼎茶香韻更幽
煙雨蒙蒙茶葉綠
風雨瀟瀟茶葉青

岡林邦心臨

野多滌德是時和天
春秋異質冷興晴
邦心書

西山極山臨

議論下情懸杯屬以登

舟而徑闊以避之游也

西山極山臨

岡本空仁書

林外子尚山色都忘
方去後所教之

童子才異世之廣懷施波羅
西滿施波羅未歲馬頭行信

美峰山

中平

美峰

極地豈不可以為世出
功冠一時懷思

深瀨

綠堂

人多若江水夜往之
前抑不居于日哉

中平

条幅当選作品 福原曉雲 選評

★天位

中平美峰君||今月作、規模小なり。まじめな作。次回大きい文字をもつと迫力として下さい。

大八木洋女君||明るい作だが、墨の付いてない箇所、もう少し筆圧を入れないと線が弱くなります。
野中恵花君||力強い作、争座位の温もりの線が欲しい。

山崎彰二郎君||書譜臨、一文字／＼良く筆を吊つて特徴をよく捉えている。今後に期待。

中平幸仙君||よく流れているが、今月は所どころに文字の巾を入れて欲しかったです。

★地位

深瀬緑堂君||素朴な作。もつと、躍動して欲しい。

中内桂香君||いい古典に取り組んでいる。この古典の良さを取り入れて下さい。線の勉強です。

市原處艸君||文字が大きく騒がしいです。もつと落ち着いて気品を出して下さい。

★人位

山本恵歩君||いい古典に取り組んでいます。この古典でしつかりと基盤を築いて下さい。

川渕瑞容君||よく動いて躍動しています。用筆もうまくなってきた。頑張つて。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◇

7月の審査は26日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は高知城ホールです。

※審査終了後、県展作品勉強会を行います。(参加費500円)

大競会泳

8月20日締切

中学一年課題　廣末幽念　書

浴海 場水

野高 球校

8月20日締切

小学五年課題 山下枝雪書

小水

屋申

北斗星

小学三年課題

大原桂園書

月光

小学二年課題　岡林邦心　書

はん

小学一年・ようち・ほいく課題 市原處艸書

ひまわり

学 校 名	森の中とときどき見かけた
年 級	根が足のようにな姿の木のことです。
段	の間に空いていた穴、それは
姓 名	栄養をあたえつくりして消えた
	倒木のあとだつたのです。

学校名	白鷹さん
年	5年
級段	事が始まつて、釘を宮大工の
氏名	本も作り直した。
	人たちはわたすようになつてからも、改良を続けた。

学校名	お父さんは、プラット									
四年	ホームのはしつほの、ご									
級段	みすて場のような所に、									
氏名	わすれられたようになり									
	ていたコスマスの花を見つけたのです。									

学校名	ある日、つばみさんは、
年	夕飯の買い物から帰ると
級段	ちゅう、重い買い物ぶく
氏名	ろをちょつとの間道ばた
	に下ろして、ついひとり
	言を言いました。

がっこう	名前は	お	貝	一	み
二 ねん	スイミー	よぐのは	よりもまつ	びきだけ、	んな
きゅうだん なまえ	ー	はやい。	くろ。	からす	赤いのに

小学一年課題 藤田桂苑 書

がっこう	い	あ	ら	ち
一 ねん	る よ	し も	で	き ゅ
きゅう うん	.			
なまえ				
		た	だ	う
		た	れ	か
		い	か	の
		て	の	う

第71回 こども県展について

〈お知らせ〉

先日高新区で募集要項が発表されました。

毛筆

課題 小一年 いえ

ク二年 はる

ク三年 元気

ク四年 手洗い

ク五年 近づく春

ク六年 命と人権

中一年 生活様式

ク二年 家庭学習

ク三年 健康対策

県展作品下見会について

7月26日(日)と8月23日(日)

審査会終了後に県展出品作の下見会を行います。早目に取り掛かっていざれの日かに必ず参加して下さい。

(両日の参加、歓迎です)

(参加費五〇〇円)

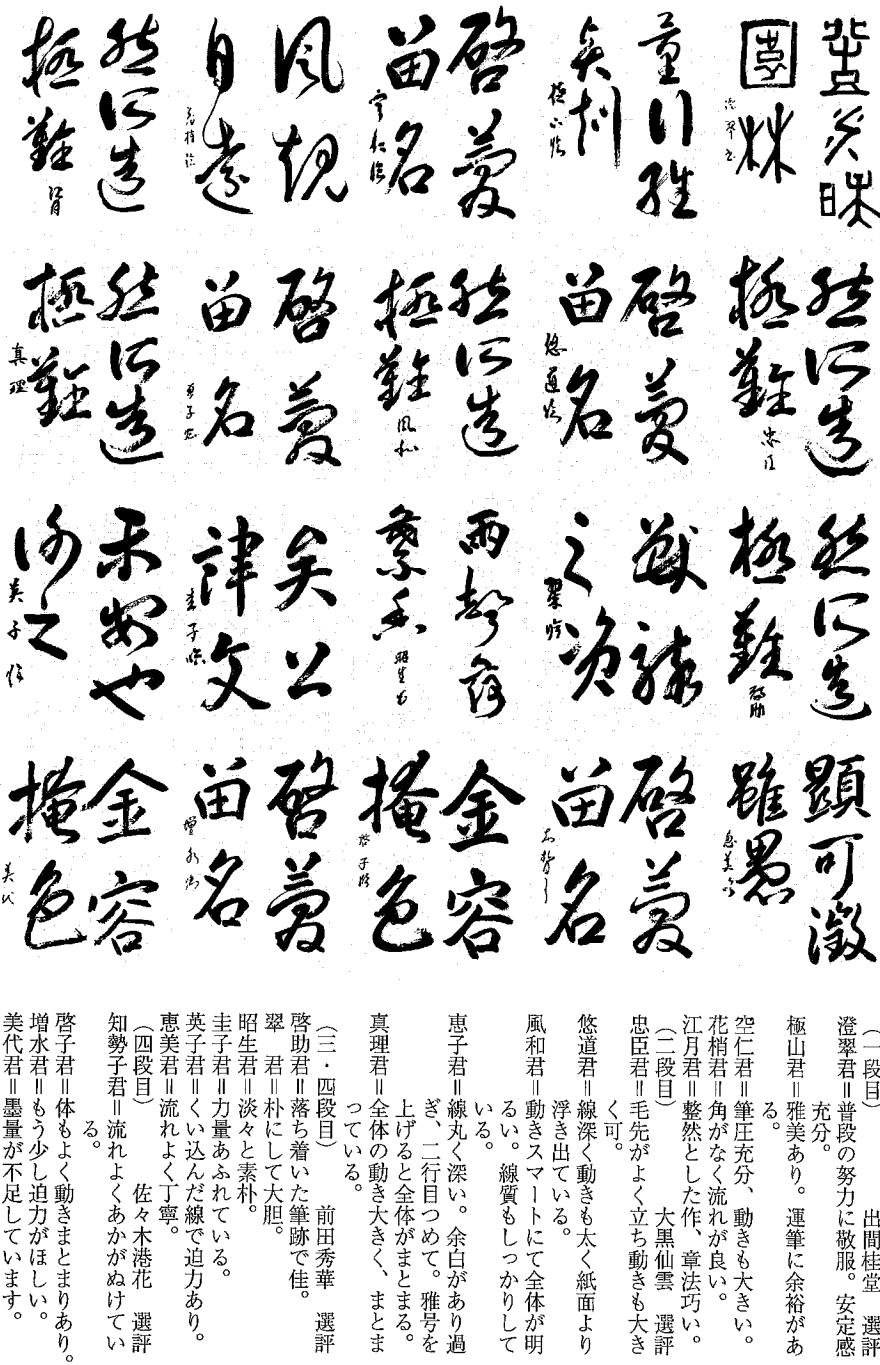
※ 本誌十月号の毛筆課題は、

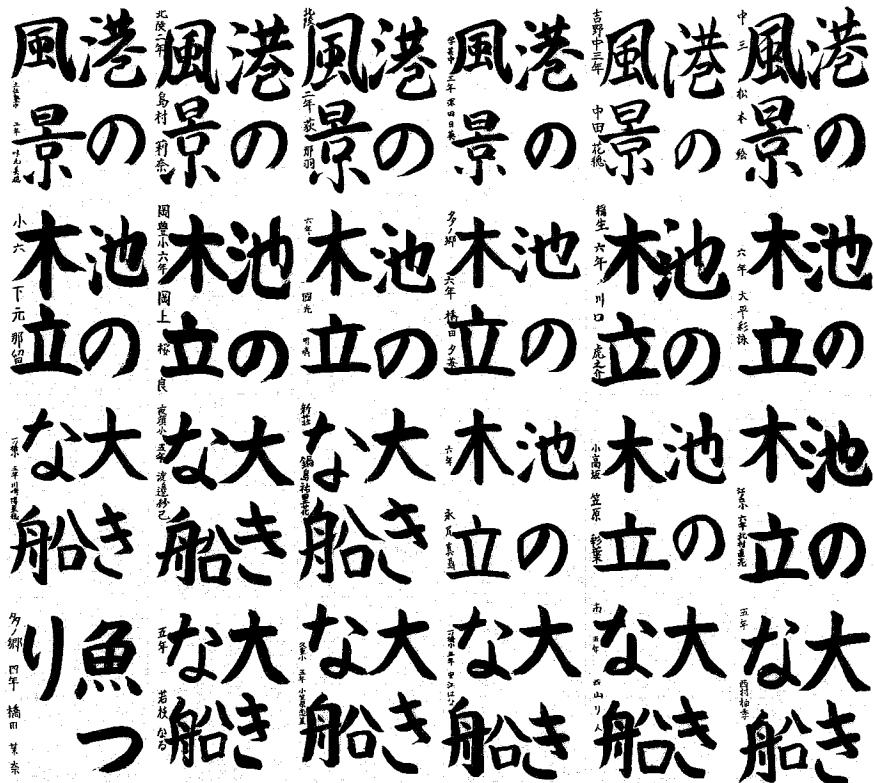
右のことども県展課題と同様になります。

(手本は八月審査会提出)

※ 担当者は7月26日に課題を書いて、審査会場にご持参の上、批評を受けて下さい。

(一段目) 梅川桂龍 選評
美仁君 \parallel 筆よく沈み剛健な筆致。
賀峰君 \parallel 章法よく個性的な作佳。
桂山君 \parallel 筆慎重に動き整然としている。
花梢君 \parallel 大胆な筆致で大らかさがある。
忠臣君 \parallel 温かみのある線で作品に品格を感じる。
玉水君 \parallel 線にくい込みがあり、安定した作。
真理君 \parallel 余白が生きて作品が明るい。
紅花君 \parallel 小粒だが、線に大小あり強しい。
由香君 \parallel 穂先がよく活躍して流れもよい。
(三段目) 野島桂山 選評
竹山君 \parallel 落ちついてよくまとめていいます。
絢子君 \parallel 線質がよく安定している。
英子君 \parallel はじめな安定した作品。
敏雄君 \parallel 慣れた筆づかいで伸びやか
な作品。
吉孝君 \parallel 堂々としていて明るい作品。
(四段目) 廣末幽念 選評
啓子君 \parallel 運筆良力強い。
知勢子君 \parallel 流れ良く大らかな作。
律子君 \parallel ていねいな明るい作。
青苑君 \parallel 伸びやかで力強い。
美里君 \parallel 素直な線で書いている。





(一段目) 中学部

岡林邦心 選評

絵君||流れよくどつしりとして良い。

花穂君||一字／＼しつかり書けて良い。

日葵君||力強く良い字。

那羽君||ゆつたりとして良い。

莉奈君||きびきびとして良い。

吉野中三年
中三
松本
絵

吉野中三年
中田
花穂

吉野中三年
大平
彩珠

吉野中三年
川口
虎文介

吉野中三年
笠原
彩葉

吉野中三年
高坂
美穂

吉野中三年
永井
真希

吉野中三年
小高坂
笠原

吉野中三年
多ノ井
一郎

吉野中三年
橋田
タ英

吉野中三年
新井
祐祐志

吉野中三年
永井
真希

吉野中三年
高橋
祐祐志

吉野中三年
岡田
日英

吉野中三年
島村
利奈

吉野中三年
北原
千尋

吉野中三年
小六
下元那留

吉野中三年
多ノ井
一郎

吉野中三年
下元那留

吉野中三年
多ノ井
一郎

吉野中三年
多ノ井
一郎

吉野中三年
多ノ井
一郎

吉野中三年
多ノ井
一郎

吉野中三年
岡本志峰 選評

夕苺君||ていねいに書けています。

西山極山 選評

明璃君||じょうずによく筆を使っています。

「池」じょうず。

桜良君||元氣よく書けています。

那留君||のびやかで筆全体によくまとめています。

直亮君||まじめさが伝わります。この調子でがんばつ

くつつかないように。

彩雲君||もう少し太い線で書くとよい。

陽菜穂君||文字の形はよいので太い線で書くとよい。

真尋君||文字の形はよいので太い線で書くとよい。

(三・四段目) 小学五年 松崎綠花 選評

柚季君||強い線です。「な」の三画目をもう少し下に。

祐里花君||さわやかで清々しい作品です。

瑠己君||しっかりとお手本を見て書こうとしている。気

持ちが伝わります。うまい。

陽菜穂君||文字を正しく整えて書くという基本が身に

ついでいて、安心できる作品。

柚季君||強い線です。「な」の三画目をもう少し下に。

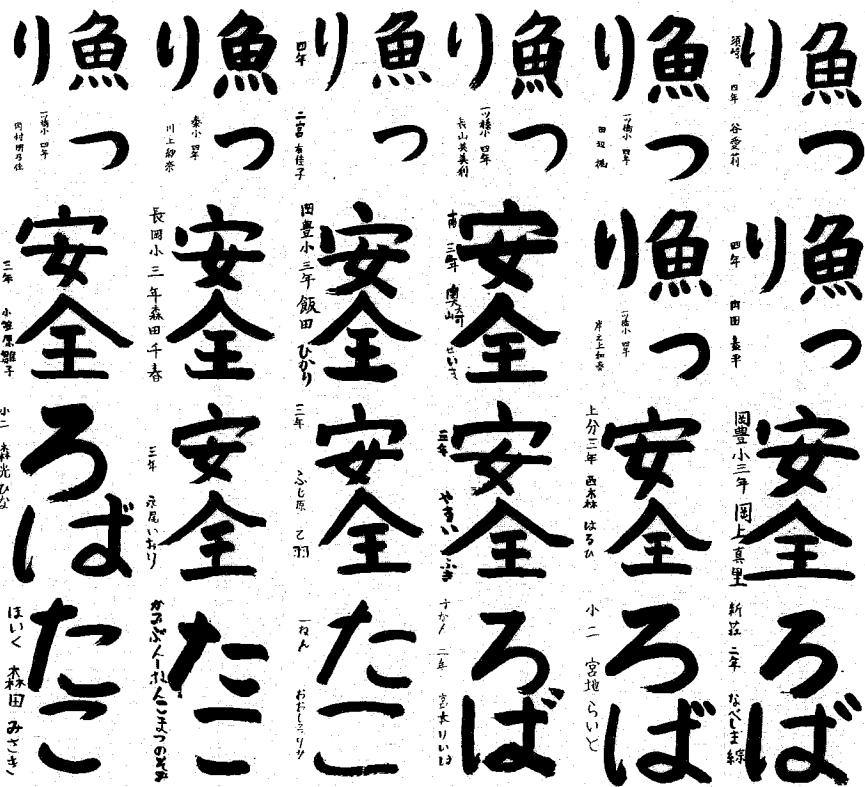
璃人君||ゆっくり慎重に書いています。大丈夫、次は

はな君||誠実なあなたの姿が見えます。いいぞ、この

恋菜君||一文字、一文字大切に書けました。

那瑠君||一生懸命努力しましたね。次が楽しみです。

(四段目) 小学四年



(一・二段目)

愛莉君||明るくかけています。

楓君||しづかの作品、おちつきがあります。

英美莉君||終りをもう少しうつくり書くとよくなるね。有佳子君||少し線が細かつたね。

紗奈君||力づよく思いきりかけています。

朋乃佳君||明るくかけています。

泰平君||元氣いつけいの字。

和奏君||終りまでおちついで書いています。

(二・三段目) 小学三年 大八木洋女 選評

せいま君||お手本をよく見ています。もう一息です。

ひかり君||伸び〜書けています。

千春君||よくとのつっています。

ひなこ君||しっかりと書けています。

真里君||元氣に書いていますね。

はるひ君||次はさいごまで、ていねいに書いてみます。

ふき君||力強いですね。

乙羽君||すなおに書いています。

庵君||これからが楽しみです。

(三・四段目) 小学二年 深瀬緑堂 選評

陽菜君||のびのびと気持よくかけました。

そう君||元氣いつけました。

輝翔君||かかるく良くまとめました。

りいは君||力づよくどうどうとしています。

(四段目) 小学一年・ようち・ほいく 大原桂園 選評

リサ君||のびのびしています。

のぞみ君||げんきにかけています。

内村明子

三年 小笠原雅子

小二 佐藤光ひな

ほいく 林田みさき

四年 四年

二年 佐佐木佳子
川上ゆうこ

三年 長岡小三年森田千春

三年 み尾いおり
かづみふみねこまつ

四年

二年 奈小翠
飯田ひかり

四年 飯田ひかり

三年 ふじ原乙羽
おだひさり

一四年

庵

君||これからが楽しみです。

陽菜君

選評

硬筆優秀作品

浦ノ内 多ノ郷 矢野結理奈 小笠原 麻衣

浦ノ内 清新 濱田ななみ 夜須 白石

浦ノ内 多ノ郷 橋田 前田 茉奈

浦ノ内 戸波 一ツ橋 片岡 咲見

宮本 莉瑚 橋田 夕苅 宮本 莉瑚

浦ノ内 秦 玉城 陸

小松さとみ 越知 野瀬ちひろ

川上紗奈 長岡 二宮有佳子

生き物は、外の世界とつながり、一つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるという。さまざまなかなりの中で生きているのです。	生き物は、外の世界とつながり、一つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるという。さまざまなかなりの中で生きているのです。	生き物は、外の世界とつながり、一つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるという。さまざまなかなりの中で生きているのです。	生き物は、外の世界とつながり、一つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるという。さまざまなかなりの中で生きているのです。
生き物は、外の世界とつながり、二つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるという。二つとも生き物たちとつながるという。二つとも生き物たちとつながるといふように、さまざまなかなりの中で生きているのです。	生き物は、外の世界とつながり、二つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるといふように、さまざまなかなりの中で生きているのです。	生き物は、外の世界とつながり、二つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるといふように、さまざまなかなりの中で生きているのです。	生き物は、外の世界とつながり、二つの個体としてつながり、長い時間の中で過去の生き物たちとつながるといふように、さまざまなかなりの中で生きているのです。
あなたは春のどんなところが好きですか。「枕草子」につづられている春の風景を参考に、あなたの感じる春らしいものや様子を、文章に書き表してみましょう。	あなたは春のどんなところが好きですか。「枕草子」につづられている春の風景を参考に、あなたの感じる春らしいものや様子を、文章に書き表してみましょう。	あなたは春のどんなところが好きですか。「枕草子」につづられている春の風景を参考に、あなたの感じる春らしいものや様子を、文章に書き表してみましょう。	あなたは春のどんなところが好きですか。「枕草子」につづられている春の風景を参考に、あなたの感じる春らしいものや様子を、文章に書き表してみましょう。
こうした経験からつたえたいことは、自分にて最高のものを実現するためには、「まず動く」として考える」ことです。か大切だと、いうことです。	こうした経験からつたえたいことは、自分にて最高のものを実現するためには、「まず動く」として考える」ことが大切だと、いうことです。	こうした経験からつたえたいことは、自分にて最高のものを実現するためには、「まず動く」として考える」ことが大切だと、いうことです。	こうした経験からつたえたいことは、自分にて最高のものを実現するためには、「まず動く」として考える」ことが大切だと、いうことです。
まわりの色と見分けにくいい体の色は、てきから身をかくすのに役立ちます。このように、身をかくすのに役立つ色のこと	まわりの色と見分けにくいい体の色は、てきから身をかくすのに役立つます。このように、身をかくすのに役立つ色のこと	まわりの色と見分けにくいい体の色は、てきから身をかくすのに役立つます。このように、身をかくすのに役立つ色のこと	まわりの色と見分けにくいい体の色は、てきから身をかくすのに役立つます。このように、身をかくすのに役立つ色のこと

硬筆優秀作品

長岡 森田 千春
戸波 戸田 彩希

多ノごう 森光ひな
浦ノ内 富地らいと

一ツばし 中ざわあいのか
はだ たまきはるね

ふぞく えがしらさくら
一ツばし たなべ
そらく

まわりの色と見分けに
くい体の色は「さから」
身をかくすのに役立ちます。
このように身をかくすのに役立つ色のこと
をほご色といいます。

長岡 小三・三・三・三・三
戸波 三・三・三・三・三
森田 彩希

原、はに、たんぽ
ほかたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

浦内 三・四・五
宮地 光ひな

原、ばに、たんぽ
ほがたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

原、ばに、たんぽ
ほがたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

おかあさん
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

おかあさん
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

まわりの色と見分けに
くい体の色は「さから」
身をかくすのに役立ちます。
このように身をかくすのに役立つ色のこと
をほご色といいます。

長岡 小三・三・三・三・三
戸波 三・三・三・三・三
森田 千春

原、ばに、たんぽ
ほかたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

浦内 三・四・五
宮地 光ひな

原、ばに、たんぽ
ほがたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

原、ばに、たんぽ
ほがたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

おかあさん
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

おかあさん
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

まわりの色と見分けに
くい体の色は「さから」
身をかくすのに役立ちます。
このように身をかくすのに役立つ色のこと
をほご色といいます。

原、ばに、たんぽ
ほがたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

原、ばに、たんぽ
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

原、ばに、たんぽ
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

まわりの色と見分けに
くい体の色は「さから」
身をかくすのに役立ちます。
このように身をかくすのに役立つ色のこと
をほご色といいます。

原、ばに、たんぽ
ほがたくさんさいして
いました。黄色のじ
うたんみたいてき
れいてした。

原、ばに、たんぽ
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

原、ばに、たんぽ
ほつきにのつて
ゆうやけぞらを
とんでいる
とんでもいる

長岡 越知
戸波 野島
森田 米ざわ
彩希 ちな

一ツばし ながおか
たかしばとしき
ながおか たかしばとしき

おかあさん
かみぶん
かみぶん おおのごう
うめばら ももか
かみぶん こまつ
にしむらあさひ

ふぞく えがしらさくら
一ツばし たなべ
そらく

第907回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

条幅

審查 福原 晓雪

(※印写真版)

推廣

※江西澄翠
※岡林邦心
※西山極山
※岡本空仁

★天位

※中平美濃
※大八木洋女
※野中惠花
※山崎彰二郎
※中平幸和
※和田風里
※山川百合
※岩河里華
※河村容舟
※大崎花梢
※西村由香
※藤原朱鳳
※中城知抄
※大石千施

※※※深浦絹舎
※市原處艸
丸田宏子
岩谷紅花
武政幽雅
奥崎翠華
森光望春
高橋芳勞
宮本キン子
別役美佐
大平圭子
大井淳
坂本碧香
大崎紫陽
片岡政徳
岡澤さわ
津野恵泉
利谷喜代子
中城康幸
吉永芳春
村上光翠
岡林紅瑛
翠華

規定

審查
梅川
桂龍

武内美仁
弘田賀峰
野島桂山
岩河里華
大原桂園

新旭須久山上山池久越旭窪山山吾
田筆南礼田加田川礼知筆川田田桑

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切って下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

第63回 龍跳書道展(誌上展)のご案内

龍跳書道会会長 廣末幽念
龍跳書道展誌上展担当 梅川桂龍

新型コロナウイルス感染拡大で、予定していた龍跳書道展の美術館での開催を見送り、今回は龍跳誌上展として作品発表を行います。資格は問いませんので、一人でも多くの方の出品を望みます。

記

★龍跳誌9月号誌上掲載

○出品資格・出品希望者

○大きさ・半切以内（縦横自由）

○出品料：八〇〇円

○作品・出品票・出品料の提出日

：七月審査日（七月二十六日）

※受付時間 九時三十分～十一時

（出品票は7月号41頁に掲載しています。）

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師範 三千円
★準師範以下一般 二千円
★学生 一千円

（注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。）

- ①昇段の年月日
- ②学生は学校名と学年
- ③一般は市町村名

（申込先）ご希望の先生に要項を明記した文書で直接お申し込み下さい。

〒七八一-一七四二二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一-一七三〇一

高岡郡越知町越知甲一一七一六

龍跳書道会 梅川桂龍

〒七八一-一〇二六一

高知市御置瀬一七五

龍跳書道会 山下枝雪

【認定証について】

秋季昇段試験作品募集

第一、二部参考手本を希望される人は本会役員に直接申込んで下さい。潤筆料は条幅三点につき一万五千円、半紙三点につき五千円。

▽第一部 (準師範) 一般部段位、級位の者

○課題

風林落葉秋聲動 露草鳴蛩夜氣涼

ふうりん らくようしゅうせいかき ろうそう の めいきょう や き すず

風林の落葉秋声動き

露草の鳴蛩夜氣涼し

○右の詩句を画仙紙半折に楷、行草体の二枚と一ページの張玄墓誌

銘より、十二文字以上を臨書して計三点出品のこと。

○作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで現段級位と氏

名を明記すること。

○当選者は準師範以下相当段位に認定編入する。

▽第二部 一般部級位の者

○課題

木葉動秋聲

もくようしゅうせいかき

△作品の締切 令和二年九月三日（木）必着のこと。

△審査日時 令和二年九月六日（日）

午前九時から審査準備、十時より審査開始

○右を楷、行、草の三体を半紙三枚出品のこと。

○作品を楷、行、草の順に縦に貼つぎすること。

○作品は無落款とし、作品裏面左下にエンピツで現段級位と氏名を明記すること。

○当選者は初段以下相当段級位に認定編入する。

☆出品料 第一部・六千円／第二部・四千円
(作品と同時に納入してください)

▽学生・学童の部 (毛筆部)

○課題の文字は龍跳七月号（七月二十日締切）の課題字句とします。

○規格は半紙。一人一点とします。

○書体は自由です。

○作品の裏には絶対に書いてはいけません。

○作品の表には絶対に書いてはいけません。

○出品料 五百円

▽硬筆作品

○課題の文字は龍跳七月号（七月二十日締切）の課題字句とします。

○それぞれの学年に応じた硬筆用紙に規定の字句、学校名、学年、現段級位、氏名を正しく書いて出品してください。

○出品料 五百円

△受験作品送付先 〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山 宛

電話 (088) 865-18857

注 封筒表に「昇試作品在中」と明記する事

お知らせ

○誌代納入切れにつきましては、一ヶ月前に
お知らせしていましたが、今後は二ヶ月前
にご連絡させていただきます。ご了承の上、
よろしくお願ひ致します。

競書の出品について

清書の〆切日

一、毎月二十日

一、清書には必ず所定の出品票を作品左下端に
貼付して下さい。

※ 段位は朱字、級位は黒字で記入して下さい。

一、新規出品は、出品票の級欄に「新」と記入、
二回目には編入された級を記入して下さい。

一、毎月発表の成績に〇印がついたら昇級です。
から次回から一階級上の級で出品して下さい。

一、規定、随意は共通とし、一方が昇級すれば
双方昇級となります。



連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先
〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三三之一

龍跳書道会 隅田亘心

電話 01690-3-31925
電話 (0八八九) 三五一一〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話 (0八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-6410 安芸郡田野町一四五六一九

廣末幽念

電話 (0八八七) 三八一五二〇八番

編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛治町六一八

江西澄翠

電話 (0八八九) 四二一三〇六七番

送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (0八八九) 四七一〇七一一番

あとがき

新型コロナウイルスが猛威を振るい、世界中が震えあがりました。

龍跳書道会の皆様も、さぞやご心労であつたことと思ひます。規制緩和もされてきておりますが、まだまだ油断できません。十分にご注意を頂き、そして、龍跳書展（誌上展）に多くの方のご参加をお願いします。

さて、龍跳誌の誌代切れのご通知（方法）について

今まで、誌代切れとなつてから、ご連絡をしていましたが、誌代切れとなる前にご連絡を差し上げるのが、より親切で良いのではないかとの、ご意見を頂きました。総務会でも協議し、結果、今後は、事前にご連絡することとし、龍跳誌送付の時に連絡票を同封することとさせて頂きます。

尚、誌代切れとなつた方につきましては、今まで同様、その都度ご連絡をさせていただきます。今後とも、ご協力をよろしくお願ひします。

令和二年五月

— 会計 隅田亘心 —

月例競書課題

月例作品送り先 〒783-0081 南国市片山四九〇 西山極山宛	保育	"一年	"二年	"三年	"四年	"五年	小学六年	"一年	"二年	中学三年	半紙隨意	半紙規定	一般条幅	部別	締切日
な	ぼ	月	北	水	高	海	競	任	庭	任	八月二十日				
つ	ん	光	斗	車	校	水浴	泳大	意	昏未夕陰	意	締切				
そ	む	夕	秋	小	野	浴場	会	任	寥寥人境外	任	九月二十日				
ば	し	日	の	屋	球	體育	科學技術	意		意	締切				

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は料金不要)

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

例 12冊 Ⓐ+Ⓐ = 290円×月数

17冊 Ⓐ+Ⓑ = 360円×

30冊 Ⓐ×3 = 630円×

◎会費と龍跳誌料金は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ ① 〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心

② 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
(お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分

誌代 ○円 / 料金 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
須崎市東吉市町二一一六 電話(六八九)四二一〇二四四	(有)笛岡印刷所 電話(六八七)三八一五二〇八	廣末幽念(本部) 安芸郡田野町一四五六一九	中平美峰 江西澄翠 野島桂山 廣末幽念
	龍跳書道会	電話(六八七)三八一五二〇八	